

国際支援

International support

国際的に活躍できるエンジニアを育成するために

工学部および工学系大学院(工学院・情報科学院・総合化学院)では、グローバルに活躍できるエンジニアの育成を目指して、海外留学・海外インターンシップを積極的に支援しています。大学院工学院では、すべての授業や研究

指導を英語で行う「工学分野リーダー育成英語特別コース」を設置しており、多くの留学生とともに学ぶことができます。また、海外から多くの留学生を受け入れており、学内で国際交流できる機会がたくさんあります。

海外で研究してみたい!!

工学系教育研究センター(CEED)の海外インターンシップ支援事業

工学部および工学系大学院(工学院・情報科学院・総合化学院)では、毎年多くの学生が、海外の大学や企業において約1〜3か月のインターンシップを経験しています。この経費を工学系大学院が独自に設置した工学系教育研究センター(CEED)が支援しています。



Center for Engineering Education Development
https://www.ceed.eng.hokudai.ac.jp/

インターンシップ経験者の声

ドイツでのインターンシップと経験

私はドイツのSteinmüller Engineeringで3か月のインターンシップを行いました。この企業は火力発電所向けのボイラー設計や燃焼技術を得意としており、現地ではプロジェクトの一員として業務に携わりました。実務を通じて、学問と産業とのつながりを実感し、さらに慣れない環境や技術に適応し、課題を乗り越える力を養うことができました。この経験は今後のキャリアにも大きく生きたと確信しています。ぜひ、あなたも挑戦してみてください。

永木 陽久さん

工学院機械宇宙工学専攻 修士課程2年
2024年3月 工学部 機械知能工学科 機械システムコース 卒業



ケルンの夜景



ボードゲームのイベントにて

就職支援

Career support

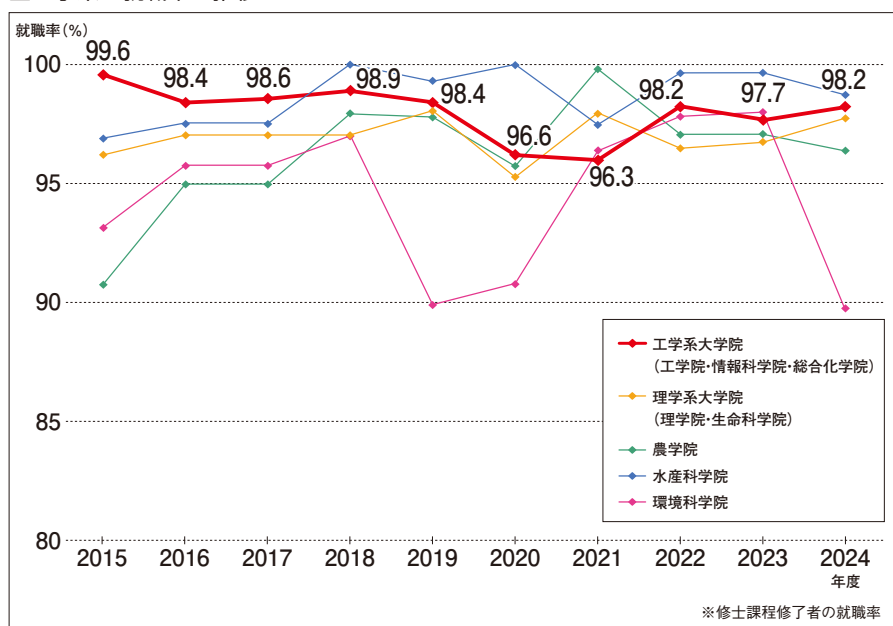
就職に強い工学部!

北海道大学工学部・工学系大学院の就職率は常に96%以上! 景気に左右されず、安定した就職率の高さを誇っています。工学部では、社会で役立つ高度な専門知識が身につけられることに加えて、学科・コースごとに就職担当教員が配置され、就職支援体制がしっかりしていることもその理由の1つです。皆さんも、工学部で専門知識を身に付け、社会に貢献してみませんか?

96%以上! 不況に強い!! 安定した就職率の高さ!! 就職率の推移&卒業・修了者就職状況

— 就職DATA2024 —

■工学系の就職率の推移



日本で世界中の学生とともに学べる!!

工学分野リーダー育成英語特別コース(e³プログラム)

<https://eprogram.eng.hokudai.ac.jp/e3/>

大学院工学院の工学分野リーダー育成英語特別コース(English Engineering Education Program/略称e³プログラム)は、英語を使用言語として修士および博士の学位が取得できるプログラムです。一定の英語力さえあれば、世界各国の留学生とともに120を超えるバラエティーに富んだ英語での講義を受けることができます。



修了生の声

e³がつなく、あなたと世界 — 深まる専門、広がる未来

丹 由美子さん

2023年3月 工学部 環境社会工学科 環境工学コース 卒業
2025年3月 大学院 工学院 空間性能システム専攻 修士課程 修了

大学に通いながら、まるで留学しているような体験ができるプログラムがあるとしたら、あなたは参加してみたいと思いますか? 世界中の仲間が、自分と同じタイミングで同じキャンパスにいるとしたら、つながってみたいと思いませんか? 留学生と共に興味のある講義を受け、一緒に成長できるのなら、あなたは挑戦してみたくありませんか?

専門を越え、国境を越えて、世界とつながるチャンスが、今、キャンパス内であなたを待っています。

e³プログラムでの経験は、私の大学生活をより豊かなものにしてくれました。e³の授業では、工学技術が各国でどのように活用されているのかを議論しながら専門知識を深め、行事では花見などの日本文化を共に楽しむことができ

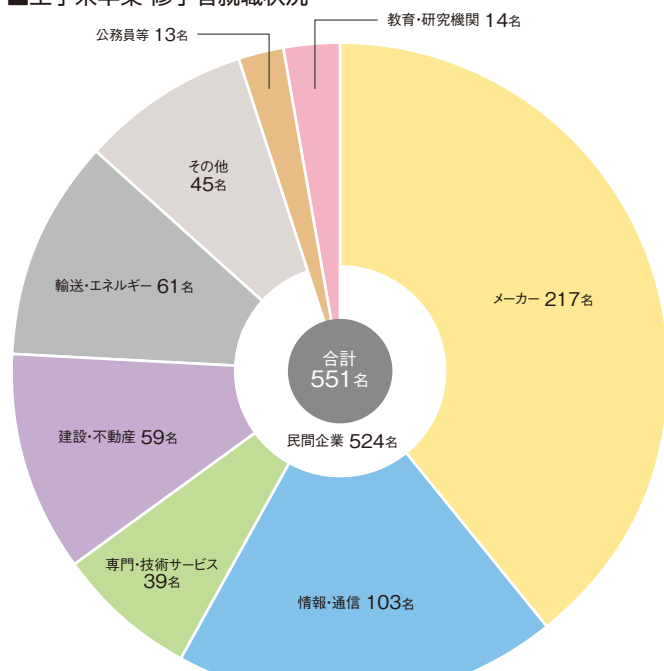


(写真中央に本人)

ました。さらに、e³の代表学生組織SOメンバーとして活動する中で、留学生がどのような想いをもって日本に来て、どのようにして課題を乗り越え、日本になじんでいくのかを見守ることができたことは、何よりも貴重な経験でした。こうした出会いを通じて、世界について学ぶだけでなく、外の視点を取り入れて日本を見つめ直

す機会にも恵まれ、多様な背景を持つ仲間たちと過ごした日々は、生涯の宝物となりました。e³での体験は人それぞれですが、きっと最後には「ここに来てよかった」と思える出会いや経験が待っています。英語力は実践の中でこそ伸びていくものですので、自分の可能性を信じて飛び込んでみてください!

■工学系卒業・修了者就職状況



※上記データは、2024年度に工学部及び工学系大学院(工学院・情報科学研究科・総合化学院(工学系))を卒業・修了し、就職した者の就職先を集計したものです。

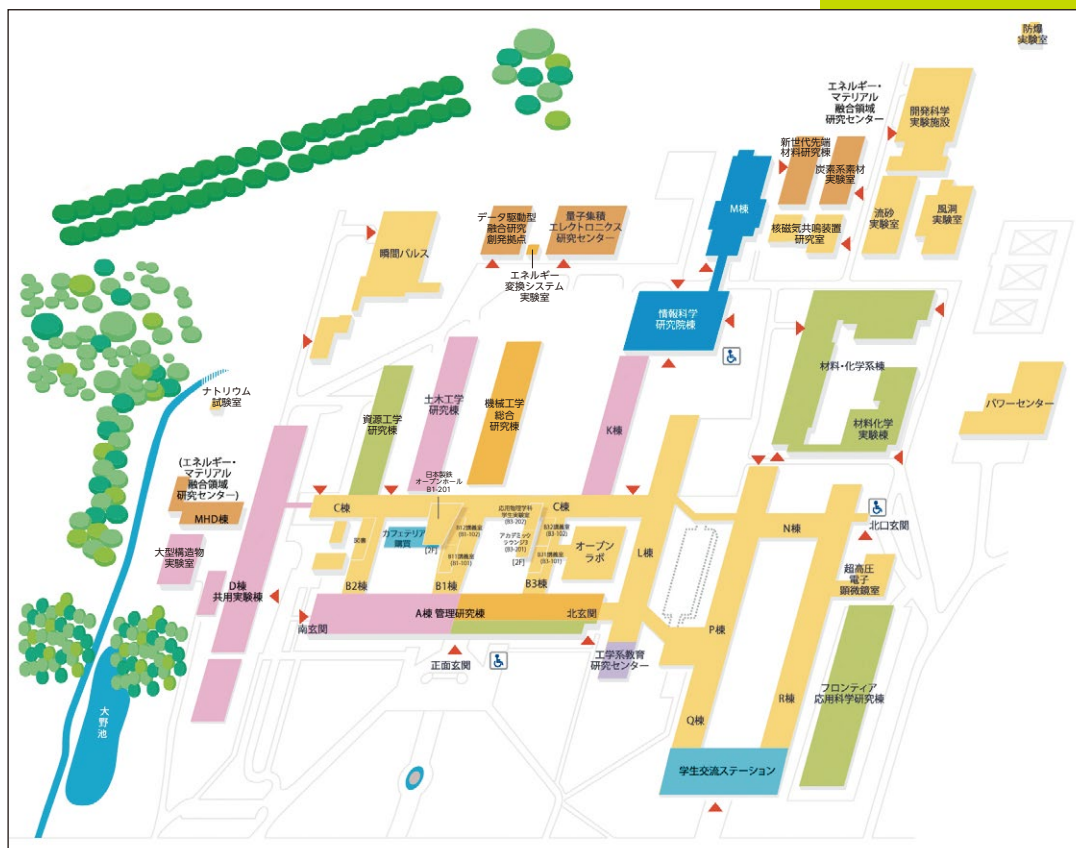
工学部の就職支援体制

工学部・工学系大学院では、各学科・コースにおいて独自にセミナーや就職指導ガイダンス等を実施しています。約6割の学生が大学推薦制度を利用して就職活動を行うため、エントリーシートの提出数や面接回数が少なく、就職活動期間が比較的短いのが工学系の特徴です。研究と就職活動を両立しやすい環境が整っています。

工学系就職先TOP 18

工学系の民間企業就職者のうち、**約30%が下記企業に就職!!**

1位(12人)	野村総合研究所
2位(11人)	日立製作所
3位(10人)	NTTドコモ、三菱重工業
5位(9人)	北海道電力
6位(8人)	清水建設、東京ガス
8位(各7人)	JFEスチール、大成建設、日鉄ソリューションズ、三菱電機
12位(各6人)	JFEエンジニアリング、本田技研工業
14位(各5人)	鹿島建設、KDDI、日本製鉄、北海道ガス
18位(各4人)	アクセンチュア、AGC、NTTデータ、東海旅客鉄道、東北電力、トヨタ自動車、日鉄エンジニアリング、日本アイ・ビー・エム、日立ハイテク、富士フイルム、ミネベアミツミ



北海道大学工学部

www.eng.hokudai.ac.jp

入試に関する問い合わせ先

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目
北海道大学アドミッション本部入学相談室窓口
TEL 011-706-7484(窓口受付)
E-mail admission@academic.hokudai.ac.jp
<https://www.hokudai.ac.jp/admission/>

工学部に関する問い合わせ先

〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目
北海道大学工学系事務部教務課
TEL 011-706-6119/6120
E-mail kyomuka@eng.hokudai.ac.jp